

★★☆\*\*\*\*\*☆☆★  
近畿アグリレター Vol.383 発行 農林水産省近畿農政局 2021.2.12

☆☆\*\*\*\*\*☆☆★

- ・近畿農政局ホームページ <https://www.maff.go.jp/kinki/>
- ・農林水産省フェイスブック <https://www.facebook.com/maffjapan>
- ・近畿農政局フォトレポート <http://www.maff.go.jp/kinki/photo/index.html>
- ・農林水産省広報誌 a f f <https://www.maff.go.jp/j/pr/aff/index.html>
- ・広報紙新鮮mini情報 <http://www.maff.go.jp/kinki/pr/magazine/mini/index.html>

## ◆目次◆

### 0. 新型コロナウイルス感染症関係

- ◆「Go To Eatキャンペーン事業」について（最終更新日：令和3年2月8日）
- ◆令和2年度第3次補正予算「国産農林水産物等販路多様化緊急対策事業」の公募開始について
- ◆新型コロナウイルス感染症に係る相談窓口について（再掲）

### 1. 農政の動き

- ◆和歌山県における豚熱の患畜の確認に伴う近畿農政局の対応について（令和3年1月26日）
- ◆令和2年産米の契約・販売状況、民間在庫の推移、事前契約数量及び米穀販売事業者における販売数量・販売価格の動向について（令和2年12月末現在）
- ◆「2020年の農林水産物・食品の輸出実績」について
- ◆米に関するマンスリーレポート（令和3年2月号）の公表について

### 2. お知らせ

#### <表彰>

- ◆「令和2年度鳥獣対策優良活動表彰」における近畿農政局管内の受賞者について

#### <募集・案内>

- ◆「花いっぱいプロジェクト2021」開始！
- ◆「令和3年春の農作業安全確認運動」の実施及び「農作業安全確認運動推進会議」の開催について
- ◆BUZZ MAFF「滋賀県やさかいに」が#1「海なし県の漁師町！琵琶湖に浮かぶ有人島からお届けします！」を配信しました（1月31日）

### 3. フォトレポート

- ◆近畿農政局管内で頑張る生産者・事業者の方々などを写真で紹介

### 4. 統計情報

- ◆令和2年度 農林水産統計公表予定及び公表結果

---

### 0. 新型コロナウイルス感染症関係

---

- ◆「Go To Eatキャンペーン事業」について（最終更新日：令和3年2月9日）  
（令和3年1月19日からの変更事項）

#### ～Topic～

【利用者の皆様へ】

・新型コロナウイルス感染症対策分科会からの提言を踏まえ、11月24日以降順次、28都道府県において食事券の新規発行の一時停止、25都道府県において、利用者に対し既に発行された食事券やオンライン飲食予約サイトで付与されたポイントの利用を控える旨の呼びかけを行うこととしました。これらの呼びかけを行っている都道府県では、Go To Eatキャンペーンにより得たポイント及び既に発行された食事券の利用を、極力控えていただくようご協力とご理解をお願いします。

この対応を行っている都道府県は（以下のリンク）をご参照ください。※令和3年2月8日更新

<http://www.maff.go.jp/j/shokusan/gaisyoku/attach/kekka.pdf>

・本事業では、飲食店が自ら行うテイクアウト・デリバリーも、食事券及びポイント利用の対象となっています。

販売済みの食事券及びポイント利用を控える旨の呼びかけを行っている都道府県においても、ご活用できます。

※デリバリー専門店、持ち帰り専門店、移動販売店など店内飲食をメインとしないものは対象外です。

※オンラインサイトによっては、テイクアウト・デリバリーにポイント利用ができないサイトがあります。利用の可否につきましては、各オンラインサイトをご確認ください。※令和3年1月28日更新

・18都道府県において、感染拡大防止に向けて、対象地域の酒類提供を行う飲食店などに対し、営業時間短縮等の要請が出されました。本キャンペーンは、これらの要請に沿って運用しますので、利用者におかれましてはご留意いただき、要請にご協力をお願いいたします。

詳細は、以下の農林水産省ホームページをご参照ください。

・新型コロナウイルス感染症対策分科会が示している「感染リスクが高まる「5つの場面」」を踏まえ、Go To Eatキャンペーン事業においても、11月21日以降順次、13都道府県において食事券の利用、ポイントの付与・利用は、原則として「4人以下の単位」での飲食とする対応を行うこととしました。

この制限を導入する都道府県は（以下のリンク）をご参照ください。※令和3年2月8日更新

<http://www.maff.go.jp/j/shokusan/gaisyoku/attach/kansenboushikyoka.pdf>

詳しくはこちら（農林水産省ホームページ）

<http://www.maff.go.jp/j/shokusan/gaisyoku/hoseigoto.html>

詳細はGo To Eatキャンペーン公式サイト（外部リンク）

<https://gotoeat.maff.go.jp/>

◆令和2年度第3次補正予算「国産農林水産物等販路多様化緊急対策事業」の公募開始について

令和2年度第3次補正予算「国産農林水産物等販路多様化緊急対策事業」の事業実施主体（事務局）が決定し、事業実施者の公募が開始されましたので、お知らせします。

◇事業の内容

外食、インバウンド等の需要先を販路としていたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響（インバウンドの減少、飲食店閉店等の影響）で販路を失った農林業業者、加工業者等の新たな生活様式に対応した販売促進・販路の多様化等の取組について、食材費、送料、広告宣伝費等を民間団体等を通じて支援します。

◇今後のスケジュール

取組の募集時期：令和3年2月9日（火曜日）～同年2月22日（月曜日）

採択通知、割当内示時期：令和3年3月初旬頃

事業実施期間：令和3年3月上旬（交付決定後）～同年3月26日（金曜日）

※あくまで予定であり、今後の公募結果や社会情勢を踏まえ、次年度への繰越を含め、日程は変更されることがあります。

◇販路多様化事務局

公募に関する詳細は販路多様化事務局の特設ウェブサイト（外部リンク）をご確認ください。

ウェブサイト：<https://hanrotayouka.jp>

お問合せ先 電話：0570-030525

メールアドレス：[info@hanrotayouka.jp](mailto:info@hanrotayouka.jp)

詳しくはこちら（農林水産省ホームページ）

<https://www.maff.go.jp/j/kanbo/tayouka/201216.html>

◆新型コロナウイルス感染症に係る相談窓口について（再掲）

近畿農政局では、新型コロナウイルス感染症に係る農業者や食品事業者等からの相談に適切に対応するため、相談窓口を設置しております。お困りのことがありましたら、ご相談下さい。

「新型コロナウイルス感染症に関する相談窓口」

電話：075 - 414 - 9036、075 - 414 - 9037

対応時間：平日 9時00分～17時00分まで

---

1. 農政の動き

---

◆和歌山県における豚熱の患畜の確認に伴う近畿農政局の対応について（令和3年1月26日）

本日、和歌山県かつらぎ町の農場において豚熱の患畜が確認されたことから、本事案に的確に対応するため、「近畿農政局豚熱対策本部」（本部長：近畿農政局長）を開催し、農林水産省及び和歌山県その他の関係機関と連携し、近畿農政局として以下の対応を行うことを決定しました。

豚等の飼養者の皆様におかれましては、飼養衛生管理基準の遵守と異常豚等の早期発見・早期通報をお願いします。

◇今後の対応

- (1) 現場状況の的確な把握、各種情報の収集
- (2) 関係機関との連携・調整
- (3) 和歌山県からの要請に応じて防疫作業支援要員の派遣準備
- (4) 生産者、消費者、流通業者等への正確な情報の提供
- (5) 相談窓口の設置

◇豚熱相談窓口

消費・安全部 畜水産安全管理課（全般）

電話 075-414-9000 FAX 075-417-2149

消費・安全部 消費生活課（消費者向け）

電話 075-414-9761 FAX 075-417-2149

詳しくはこちら

<https://www.maff.go.jp/kinki/press/syouhi/anzen/210126.html>

CSF（豚熱）について（農林水産省ホームページ）

<https://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/csf/index.html>

◆令和2年産米の契約・販売状況、民間在庫の推移、事前契約数量及び米穀販売事業者における販売数量・販売価格の動向について（令和2年12月末現在）

令和2年産米の契約・販売状況については、契約数量は前年同月比99%、販売数量は前年

同月比87%、民間在庫については前年より約1割増で推移しています。

◇契約・販売状況 全国の集荷数量は271万トン、契約数量は198万トン、販売数量は57万トン。

◇民間在庫の推移 全国段階の民間在庫は、出荷・販売段階の計で344万トン。

◇米穀販売事業者における販売数量・販売価格の動向

令和2年12月末現在の米穀販売業者が販売している精米の全体数量・価格の動向を指数化したものです。

販売数量は前年同月比100.3%（うち小売事業者向けは前年同月比107.9%、中食・外食事業者等向けは前年同月比92.1%）。また、小売事業者向けの販売価格は前年同月比98.4%、中食・外食事業者等向けの販売価格は前年同月比98.2%となっています。（速報値）

産地や銘柄別の契約・販売状況、民間在庫の推移及び米穀販売業者における販売数量・販売価格の動向については、農林水産省HPを御参照ください。

詳しくはこちら（農林水産省ホームページ）

[https://www.maff.go.jp/j/press/seisaku\\_tokatu/kikaku/210129.html](https://www.maff.go.jp/j/press/seisaku_tokatu/kikaku/210129.html)

#### ◆「2020年の農林水産物・食品の輸出実績」について

農林水産省は、「2020年の農林水産物・食品の輸出実績」を取りまとめました。

2020年の農林水産物・食品の輸出額は、9223億円となりました。

2019年比では1.1%の増加、額では102億円の増加となり、8年連続で過去最高額を更新しました。

また、少額貨物などを含めた輸出額は9866億円となりました。

詳しくはこちら（農林水産省ホームページ）

<https://www.maff.go.jp/j/press/shokusan/service/210205.html>

#### ◆米に関するマンスリーレポート（令和3年2月号）の公表について

米に関する価格動向や需給動向に関するデータを集約・整理した「米に関するマンスリーレポート（令和3年2月号）」を取りまとめましたのでお知らせします。

詳しくはこちら（農林水産省ホームページ）

[https://www.maff.go.jp/j/press/seisaku\\_tokatu/kikaku/210209.html](https://www.maff.go.jp/j/press/seisaku_tokatu/kikaku/210209.html)

---

## 2. お知らせ

---

### <表彰>

#### ◆「令和2年度鳥獣対策優良活動表彰」における近畿農政局管内の受賞者について

農林水産省は、鳥獣被害防止や捕獲した鳥獣の食肉（ジビエ）の利活用等に取り組み、地域に貢献している個人や団体を表彰する「鳥獣対策優良活動表彰」を実施しています。今般、令和2年度における農林水産大臣賞と農村振興局長賞の受賞者を決定し、近畿農政局管内からは、以下の方および団体が受賞されました。

- ・農林水産大臣賞（被害防止部門（個人））北村富生（滋賀県）
- ・農村振興局長賞（被害防止部門（団体））相生市矢野町小河集落（兵庫県）

受賞者の活動の概要

<https://www.maff.go.jp/kinki/press/keikaku/shigen/attach/pdf/210129-1.pdf>

==お問い合わせ先==

農村振興部農村環境課 電話 075-414-9052

詳しくはこちら

<https://www.maff.go.jp/kinki/press/keikaku/shigen/210129.html>

<募集・案内>

◆「花いっぱいプロジェクト2021」開始！

新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けて、成人式を始めとした各種イベントや、結婚式等の中止・延期、葬儀の縮小などにより、業務用の花きの需要・価格の動向の縮小が懸念されています。

一方で、外出自粛等により家庭で過ごす時間が長くなったことから、生活に安らぎや潤いを与えてくれる花きを飾ったり、贈ったりする機会が増えつつあります。

こうした状況を踏まえ、昨年実施した「花いっぱいプロジェクト」の取り組みをリニューアルし、新たに「花いっぱいプロジェクト2021」を開始します。

◇主な取組

・「花いっぱいプロジェクト2021」特設サイトの開設

国民の皆さまが花きを飾ったり、贈ったりするときの参考となる情報を集約・提供する特設サイトを農林水産省のHP上に設けます。

<https://www.maff.go.jp/j/seisan/kaki/flower/pjt2021/index.html>

なお、花き業界では、1月31日の愛妻の日、2月14日のバレンタインデー、3月14日のホワイトデーを「花は自由なラブレター 3 LOVE STORIES」としてキャンペーンを展開しており、本プロジェクトでは、これらの情報も広く提供する予定です。

詳しくはこちら（農林水産省ホームページ）

<https://www.maff.go.jp/j/press/seisan/kaki/210129.html>

◆「令和3年春の農作業安全確認運動」の実施及び「農作業安全確認運動推進会議」の開催について

◇概要

農林水産省は、毎年約300件発生している農作業死亡事故を減少させるため、3月から5月までを農作業安全対策の重点期間として、「令和3年春の農作業安全確認運動」を実施します。

また、本運動の実施に当たり、農作業安全対策の情報交換を行うとともに、運動の連携強化及び効果的な推進を図るため、令和3年2月17日（水曜日）に「令和3年春の農作業安全確認運動推進会議（web会議）」を開催します。

◇令和3年春の農作業安全確認運動について

(1) 実施期間：令和3年3月1日（月曜日）から5月31日（月曜日）まで

(2) 重点推進テーマ

農作業安全確認運動が全国で一体となって推進されるよう、重点推進テーマを設定し、運動の浸透・充実を図ります。

令和3年の重点推進テーマは昨年に続き「見直そう！農業機械作業の安全対策」です。

◇農作業安全確認運動推進会議について

本会議は、令和3年2月16日（火曜日）から2月26日（金曜日）の期間で実施する「農林水産業・食品産業作業安全Week」の一環として、農業分野における作業安全の推進等を目的として開催します。

(1) 開催日時及び場所

日時：令和3年2月17日（水曜日）14時00分～16時00分

会場：農林水産省 本館3階 第1特別会議室（web会議）

(2) 議題

1. 今後の農作業安全対策の展開について

2. 北海道における農作業事故防?の取組について
3. 国内トラクターメーカーにおける農作業安全対策について
4. 安全フレーム等追加装備トラクタ所有者に対する調査結果等について

(3) 参集者

農業、農業機械、安全研究等の関係機関・団体

(4) 参加申込

本会議はオンラインで開催し、どなたでも無料で参加できます（参加に係るインターネット通信量は、参加者の負担となります。）。

ア. 申込方法

希望される?は、以下の作業安全推進Week特設サイト(外部リンク)からお申し込みください。

<申込先>

<https://anzen-week.com>

なお、オンライン配信の内容の撮影、録画、録音は行わないでください。

イ. 申込締切

令和3年2月15日（月曜日）12時00分必着

詳しくはこちら（農林水産省ホームページ）

<https://www.maff.go.jp/j/press/seisan/sizai/210208.html>

◆BUZZ MAFF「滋賀県やさかいに」が#1「海なし県の漁師町！琵琶湖に浮かぶ有人島からお届けします！」を配信しました（1月31日）

BUZZ MAFF（ばずまふ）とは？農林水産省職員自らが、省公式YouTubeチャンネルでYouTuberとなるなど、担当業務にとらわれず、その人ならではのスキルや個性を活かして、我が国の農林水産物の良さや農林水産業、農山漁村の魅力を発信するプロジェクトです。

近畿農政局からは、滋賀県拠点のYouTuber「滋賀県やさかいに」が、前回アピールした野菜（や）に続き、魚（さ）について、琵琶湖に浮かぶ唯一の有人島「沖島」から、滋賀県をこよなく愛する「はくさいボーイ」とともに、湖魚を使った料理や漁、沖島の魅力を紹介していきます。

記念すべき第1回目の配信はこちら（外部リンク）

<https://www.youtube.com/watch?v=q9ph1mx8slg>

---

### 3. フォトレポート

---

◆近畿農政局管内で頑張る生産者・事業者の方々などを写真で紹介しています。（※ 氏名は常用漢字を使用しています。）

◇兵庫県神戸市 | 田中農園 田中大輔さん

行動力で思いを実現！（大玉トマト、ミニトマト）

[https://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/hyogo/pr/h\\_satt/pdf/20210126-2.html](https://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/hyogo/pr/h_satt/pdf/20210126-2.html)

◇大阪市 | 株式会社JF鶴見花き

牡丹花の魅力を世界へ

[https://www.maff.go.jp/kinki/photo/kekka/yushutsu\\_jirei/tsurumikaki.html](https://www.maff.go.jp/kinki/photo/kekka/yushutsu_jirei/tsurumikaki.html)

◇滋賀県大津市 | 滋賀県農業法人協会

滋賀県農業法人協会構成員等と意見交換を実施しました

<https://www.maff.go.jp/kinki/photo/kekka/210204.html>

◇和歌山県田辺市 | 田辺市立中辺路小学校

「次世代に願いを込めて紀州備長炭を語る！」

<https://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/wakayama/photo/img/20210126tuchiyamasanzugyou/20210126tuchiyamasanzugyou.html>

◇兵庫県加西市 | 兵庫県立農業大学校

出張講座をウェブ方式により実施

[https://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/hyogo/p\\_repo/20210126-1.html](https://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/hyogo/p_repo/20210126-1.html)

◇京都市 | 京都大学

地球温暖化対策についてWeb講義

<https://www.maff.go.jp/kinki/photo/kekka/20210113.html>

◇奈良県橿原市 | 消費生活課

近畿農政局「移動消費者の部屋」を開設しました

<https://www.maff.go.jp/kinki/photo/kekka/210118.html>

---

#### 4. 統計情報

---

##### ◆令和2年度 農林水産統計公表予定及び公表結果

- ・令和2年産てんさいの作付面積及び収穫量（北海道）
- ・令和2年産もも、すももの結果樹面積、収穫量及び出荷量（全国）
- ・令和2年産春植えばれいしょの作付面積、収穫量及び出荷量（全国）
- ・令和2年産かんしょの作付面積及び収穫量（全国）

詳しくはこちら

<https://www.maff.go.jp/kinki/toukei/toukeikikaku/yotei/2020.html>

∞ \* 編集後記 \* ∞

今秋は、気候が良好に推移し、全国的に野菜の生育が良好となり、出荷量が増加したため、葉物野菜を中心に価格が下落してるそうです。私の実家もはくさいが巨大に育っていました。

一方で、野菜の1日当たりの摂取量は平均280グラム程度であり、摂取目標量（350グラム）を大きく下回っているそうです。野菜はビタミンやミネラル、食物繊維、機能性成分が豊富に含まれています。お手頃な価格となっているこの機会に、野菜をもっと食べて毎日を元気に過ごしたいものです。

詳しくはこちら「野菜を食べよう」プロジェクト（農林水産省ホームページ）

<https://www.maff.go.jp/j/seisan/ryutu/yasai/2ibent.html>

■ □ . . . . . ■

☆配信停止、メールアドレス等変更には

御登録いただいたメールアドレスとパスワードが必要です。

パスワードをお忘れの場合はパスワードの再発行をお願いします。

☆配信中止・配信メールアドレスの変更・バックナンバーの閲覧は、

⇒ <http://www.maff.go.jp/kinki/pr/mmg/index.html>

☆近畿アグリレターに関するご意見・ご要望は、

⇒ <https://www.contactus.maff.go.jp/j/kinki/form/1209.html>

までお願いします。

編集・発行：近畿農政局 企画調整室

〒602-8054 京都府京都市上京区西洞院通下長者町下る丁子風呂町

電話：075-451-9161（内線2122） FAX：075-414-9060

